



豊田市郷土資料館

# 親子で一緒に学ぶ「社会科-縄文時代・弥生時代-」(回答・解説)

## 1. 縄文時代の人々は、どんな家に住んでいたのかな？



【回答】

- ・四隅の穴は、柱を立てるためにありました。このように建てられた家屋を「たて穴住居」といいます。
- ・周りにある溝は、家の中に入った水を外に出すためのものでした。



香久礼1号墳



問題1の資料A・Bは、豊田スタジアムの近くの「曾根遺跡公園」にあります。また、写真のように、曾根遺跡公園には7世紀ごろにつくられたといわれる香久礼1号墳もあります。

## 2. 縄文時代の人々は、何を食べていたのかな？

縄文人は何を食べていたか？

- けもの肉 →
- 魚貝類 →
- くだもの →
- 木の实 →
- その他 →



【回答】

- ・縄文時代の人々は「どんぐり」を食べていました。
- ・縄文土器を火にかけて、どんぐりを煮炊きしながらあくをとっていました。

このように、縄文時代の人々はなかなか美食家だったのかもしれないね！

この写真は、曾根遺跡で見つかった縄文土器です。

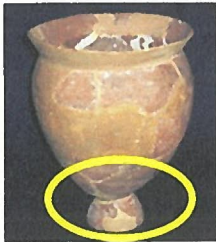


この写真は「石皿/すり石」という道具で、どんぐりをすりつぶしていたんだって！！

## 3. 縄文土器と弥生土器の違いは何か？



縄文土器



弥生土器

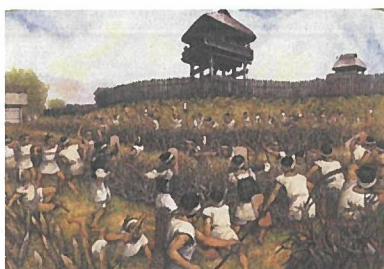


【回答】縄文時代は肉・魚介類・果物・木の实などを食べていました。特にどんぐりはあく抜きしないと食べられず、そのどんぐりを長時間煮炊きするために厚手の丈夫なものでなければいけなかったのです。一方、弥生時代は米を食べていましたが、米を炊くためには短時間に強火を通す必要があるため、薄手になっていったと考えられています。また、弥生土器は火加減を行しやすい構造にもなっていました。

弥生土器の の部分を見てください。薪をくべながら強火にするにはとても効率のよい構造だったんだよ！くわしくは、郷土資料館の歴史博士に聞いてね！



## 4. 米づくりが広がると、人々の生活はどのように変わっていったのかな？



【回答】米などの穀物を蓄えられるようになると、権力者が誕生し、村同士、国同士の争いがおこるようになりました。

豊田市郷土資料館のホームページ (<http://www.toyota-rekihaku.com>) にも各種情報が載っていますので、ぜひご覧ください。